

平成28年度北栄町議会報告会

日時：平成29年1月27日（金）

午後7時～

場所：中央公民館 講堂

1 開 会

2 あいさつ

3 議 員 紹 介

4 議 会 報 告

(1) 総務常任委員会

1ページ～

(2) 産業建設常任委員会

5ページ～

(3) 教育民生常任委員会

8ページ～

(4) 特別委員会

12ページ～

5 質 疑 応 答 ・ 意 見 交 換

6 あいさつ

7 閉会

どんなまちにしたいですか♪



大栄西瓜マスコットキャラクター
夏味（なつみ）ちゃん

総務常任委員会報告書
(平成 28 年 6・9・12 月定例会ほか)

委員長 山下 昭夫
副委員長 田中 精一
委員 前田 栄治
委員 飯田 正征
委員 津川 俊仁

1 主な議案と審議結果
(1) 予算

事業名	事業の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
<p>【6月定例会】 平成28年度一般会計 補正予算(第2号・ 第3号)</p>	<p>合わせて補正額 8,687 万円を追加し、予算総額 91 億 7,350 万円となった。歳入の主なものは、国庫支出金 1,867 万円、県支出金 1,940 万円、繰入金 4,881 万円である。</p> <p>当委員会所管の主な歳出補正は、つぎのとおり。</p> <p>由良宿1区集会施設整備補助 100 万円</p> <p>火災による廃棄物処理費補助 32 万円</p> <p>窓口業務改革モデル事業 1,144 万円</p>	<p>全会一致で可決した。</p>
<p>【9月定例会】 平成28年度一般会計 補正予算(第5号)</p>	<p>補正額 1 億 8,993 万円を追加し、予算総額 94 億 6,082 万円となった。歳入の主なものは、地方交付税 2 億 1,719 万円、国庫支出金 3,227 万円、県支出金 3,585 万円、繰入金△3 億 6,413 万円、前年度繰越金 2 億 6,897 万円である。</p> <p>当委員会所管の主な歳出補正は、つぎのとおり。</p> <p>交通安全施設新設及び修繕費(カーブミラー) 129 万円</p> <p>消火栓工事負担金 141 万円</p> <p>財政調整基金積立金 700 万円</p>	<p>全会一致で可決した。</p>

事業名	事業の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
<p>【11月臨時会】 平成28年度一般会計補正予算(第7号)</p>	<p>補正額6億5,573万円を追加し、予算総額101億1,655万円となった。歳入の主なものは、県支出金2億2,865万円、繰入金3億6,273万円、町債2,640万円である。</p> <p>当委員会所管の主な歳出補正は、つぎのとおり。</p> <p>災害復興支援費(被災者住宅再建支援補助金など) 4億5379万円 老朽危険空き家等除却事業補助金 600万円 総務関係町有施設災害復旧費 700万円</p>	<p>10月21日に発生した鳥取県中部地震の復旧復興のための第1次の予算措置であり、全会一致で可決した。</p>
<p>【12月定例会】 平成28年度一般会計補正予算(第9号・第10号)</p>	<p>合わせて補正額5億8,293万円を追加し、予算総額107億380万円となった。歳入の主なものは、国庫支出金2億55万円、県支出金1億5,293万円、繰入金5,628万円、町債1億7,260万円である。</p> <p>当委員会所管の主な歳出補正は、つぎのとおり。</p> <p>光ファイバーネットワーク施設管理費 410万円 消防施設費(西園防火水槽修繕) 77万円</p>	<p>鳥取県中部地震の復旧復興のための第2次の予算措置であり、全会一致で可決した。</p>

(2) 条例

議案名	議案の概要	審議内容と結果（審議のポイント）
北栄町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（議員発議）	<p>平成 28 年度人事院勧告による一般職員の期末手当の改正及び町長等特別職の期末手当の改正に準じて、議員の期末手当の支給率を、年に（報酬月額）の 0.1 か月分引き上げ改正するもの。</p> <p>従来 年に（報酬月額）の 3.15 か月分 ↓ 改正後 H28.12～ 年に（報酬月額）の 3.25 か月分</p>	<p>可決（賛成 8 票）</p> <p>賛成：人事院勧告に基づき改定するもので、問題ない。</p> <p>反対：①財政状況や震災復旧を考慮すれば、増額改定は控えるべき。②期末手当は税制上も所得であり、報酬そのものである。町議会基本条例の「議員報酬を改定する場合は、公聴会制度等を活用する」との規定があるが、公聴会等の手続きを踏まない改定は、同条例に抵触する。</p>

(3) その他（決算やその他の議案）

議案名等	議案等の概要	審議内容と結果（審議のポイント）
平成 27 年度決算	<p>一般会計ほか 10 の特別会計と水道事業</p> <p>会計の決算審査を行った。特別会計のうち住宅新築資金等貸付事業会計は 3,338 万円、下水道事業会計は 703 万円の赤字決算で、その他の会計はすべて黒字であった。</p> <p>水道事業会計（公営企業会計）は、収益的収支決算では 4,769 万円の黒字となっている。</p>	<p>全会計決算とも承認</p> <p>平成 27 年度一般会計決算は、実質収支 2 億 9,004 万円の黒字となり、健全財政を堅持した。</p> <p>2 特別会計は、従来から赤字決算であるが、公共性を考慮し、決算認定した。下水道会計は、管渠布設工事が終了し、僅かながら赤字幅が減少傾向にある。</p>

議案名等	議案等の概要	審議内容と結果（審議のポイント）
参議院選挙の合区の見直しに関する決議（議員発議）	<p>先の参議院選挙の鳥取県及び島根県の選挙区では、過去最低の投票率となり、また自県を代表する議員が出せなかったことなど、合区を起因とした弊害も顕在化した。</p> <p>改正公職選挙法附則第7条に「次の参議院議員通常選挙までに見直しする」との規定があり、単に人口の多寡に関わらず、地方の意見を国政に反映できる仕組みを構築すべきである。合区を見直して都道府県単位による代表を国政に参加することが可能な選挙制度とするよう、強く要請する。</p>	採択（賛成13票）

2 委員会活動報告（調査研究・所管事項・陳情審査等）
（調査研究の場合）

調査研究	調査の概要	考察等
なし		

（所管事項の場合）

所管事項	概要	考察等
なし		

（陳情審査の場合）

陳情	趣旨	審査内容と結果（審査のポイント）
地方財政の充実・強化を求める請願	<p>平成29年度の国予算、地方財政の検討にあたっては、国民生活を犠牲にする財政とするのではなく、歳入・歳出を的確に見積もり、社会保障予算の充実、地方財政の確立をめざすことが必要である。このため政府に意見書を提出するよう陳情する。</p>	<p>採択（全会一致）</p> <p>地方財政予算全体の安定確保を図るため。</p>

産業建設常任委員会報告書

(平成 28 年 6 月・9 月・12 月定例会ほか)

委員長	森 本 真理子
副委員長	宮 本 幸 美
委員	浜 本 武 代
委員	池 田 捷 昭
委員	油 本 朋 也

1 主な議案と審議結果

(1) 予算

事業名	事業の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
<p>【6月補正】 地域商業自立促進事業</p>	<p>出会いの広場の集合店舗整備に係る補助金 4,239 万円</p> <p>整備に伴う北栄町商工会負担分に対する貸付金 1,000 万円</p> <p>なお、国費 7,679 万円と県費 2,043 万円の助成が見込まれているが国費全体と県費 700 万円は町商工会に直接交付</p>	<p>4 業者が入居予定。ベーカリー・カフェ、ファストフード・軽食、ジェラート、物販。</p> <p>貸付先は町商工会で、貸付にあたっては町商工会役員へ「連帯保証」を求めることで、予算案は全会一致で可決した。</p> <p>名称は「コナンの家」「米花商店街」に決定。3月18日にオープン。 (1月3日青山剛昌先生と話そうデーで発表)</p>
<p>【9月補正】 地方創生推進交付金事業</p>	<p>町とJA鳥取中央が共同出資した(株)北栄ドリーム農場を支援する(いちご団地)</p> <p>戦略的スーパー園芸団地整備補助金 824 万円</p> <p>園芸産地活力増進事業補助金 300 万円</p>	<p>鳥取型^低コストハウス7棟(青山剛昌ふるさと館から東200m)</p> <p>高設栽培ベンチ、溶液灌水装置、自動灌水装置は決定済み。</p> <p>加湿器やLED照明やICT技術に基づく最新の環境制御装置など、いちご栽培に最適な環境を維持するための技術を導入する。</p>

事業名	事業の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
園芸産地活力増進事業補助金	西瓜選果場ラベリング装置の更新 2,870万円 (県3分の1、町6分の1)	大栄西瓜シールがきちんと貼られ、ブランドが守られる。
畜産振興事業	畜産増頭対策事業補助金 雌牛を増やす 18頭 800万円 (県2分の1、町6分の1)	畜産業の振興につながる。
【1月臨時議会】 産地パワーアップ事業	らっきょうの共同の乾燥施設 6,710万円 (国2分の1)	共同乾燥は品質・規格が安定し、高単価で取引されているため、さらに共同乾燥利用を増やす事により、販売額アップや農家所得増につながる。

(2) 条例

議案名	議案の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
なし		

(3) その他(決算やその他の議案)

議案名	議案の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
なし		

2 委員会活動報告(調査研究・所管事項・陳情審査等)
(調査研究の場合)

調査研究	調査の概要	考察等
最新技術を導入した施設園芸と生産管理	株式会社兵庫ネクストファーム(加西市)、株式会社西島園芸団地(高知県南国市)の視察	栽培環境の自動制御装置により、データ化が可能になり、品質向上や経営感覚を身に着けることできる、次世代育成の施設である。いちご団地にも期待したい。

調査研究	調査の概要	考察等
公立美術館の運営と美術館を生かした町づくり	高知県香美市立やなせたかし記念館（アンパンマンミュージアム）の視察	来館者に満足してもらい、リピーターとして愛されるふるさと館になることが必要である。現在、北栄町内の小中学校の児童生徒に3月31日まで有効の入場券を配布しており、入館して楽しんで欲しい。

(所管事項の場合)

所管事項	概要	考察等
なし		

(陳情審査の場合)

陳情	趣旨	審査内容と結果（審査のポイント）
TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	本町の重要な産業である農業をはじめとする経済活動への影響に不安と疑問がもたれる中、TPP協定の迅速な批准が行われないよう強く求める。	採択（賛成8票、反対6票）

教育民生常任委員会報告書

(平成 28 年 6 月・9 月・12 月定例会ほか)

委員長	齊尾智弘
副委員長	町田貴子
委員	阪本和俊
委員	長谷川昭二
委員	井上信一郎

1 主な議案と審議結果

(1) 予算

事業名	事業の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
【6月補正】 一般会計	児童扶養手当 445 万円 環境衛生費 30 万円	可決 ひとり親で 18 歳までの子どもを扶養している家庭 猫避妊去勢手術補助
国民健康保険特別会計	国民健康保険制度業務準備事業 75 万円	可決 システム改修(県一本化)
介護保険特別会計	地域包括支援センター運営費 14 万円 認知症総合支援 10 万円	可決 認知症の施策充実へ期待
住宅新築資金等貸付特別会計	前年度繰上充用金 3,338 万円	可決 回収が課題である
【9月補正】 一般会計	認定こども園管理運営費 母子父子福祉費 生活保護扶助費 感染症等予防費	可決 大谷こども園門扉取替 ひとり親家庭等学習支援 32 万円 生活扶助 880 万円 70 人～80 人 医療扶助 2,021 万円 55 世帯～60 世帯 B型肝炎予防接種 264 万円 0 歳児～1 歳児まで実施

事業名	事業の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
大栄歴史文化学習館 特別会計	広告料 100 万円 館内設備工事 270 万円	可決 サンテレビへCM
【12月補正】 一般会計		可決
認定こども園管理運 営費	臨時職員賃金5人増 990 万円	
小学校管理費	大栄・北条 133 万円	修繕費
災害廃棄物処理費	廃棄物処理・収集運搬 7,470 万円	災害ごみ

(2) 条例

議案名	議案の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
北栄町国民健康保険 税条例の一部改正	「日台民間租税決め」に 規定された内容の実施	可決 国税の取り扱いに準ずる。
廃棄物の減量及び適 正処理等に関する条 例の一部改正	可燃性一般廃棄物の指 定袋に「中」規格を追加す る。	可決 従来は「大」と「小」であった。「小」 は使いにくいという意見もある。

(3) その他(決算やその他の議案)

議案名	議案の概要	審議内容と結果(審議のポイント)
工事請負契約の締結 について(北条体育 館耐震補強工事(建 築主体))	特定建設工事共同企業体 による公告を実施。 6月13日入札 共栄組・アークス特定建設 工事共同企業体が落札 1億2,960万円 (9・11月議会で変更契約を 可決し、変更後契約金額1 億3,460万円となった)	可決 公平性は担保されているか。委員会で 現場の視察を実施。

議案名	議案の概要	審議内容と結果（審議のポイント）
工事請負契約の締結について（由良宿団地建替工事(第1期)）	井中組・共栄組特定建設工事共同企業体が落札 3億3,156万円	可決

2 委員会活動報告（調査研究・所管事項・陳情審査等）
（調査研究の場合）

調査研究	調査の概要	考察等
地域包括ケアシステムの推進について	・奈義町の生活支援みつばち ・たつの市の認知症対策	サポーターの養成の取り組みが進んでいる。本気であらゆる施策を実施している。
公立美術館の設置と運営について	岡山県奈義町現代美術館	環境とマッチした施設となっている。
地域公共交通施策について	・京丹後市の200円バス ・豊岡市の地域タクシー「チクタク」	・バスに乗ってもらう方法を構築した。 ・運行手段を残してくれという要望に真剣に向き合った結果だ。

（所管事項の場合）

所管事項	概要	考察等
町内3か所の福祉事業所を視察	福祉事業所の現状と課題、施設の概要、雇用及び就労の状況	障がいの程度により事業所のあり方に特徴を出している。更に充実できるよう支援は必要。

(陳情審査の場合)

陳情	趣旨	審査内容と結果 (審査のポイント)
保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める陳情	子ども・子育て支援新制度が平成 27 年 4 月に施行されたが、財源確保を含めて未だ十分とはいえない。	採択すべきもの 保育の質を確保するため、保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げと財源確保が必要。
教育環境・施設・設備の充実にに関する陳情 学習環境および通学路の危険箇所等の改善	北条小・北条中・大栄中 大栄小学校	採択すべきもの 学校教育環境の整備、充実が必要

特別委員会報告書（平成 28 年度）

○議員定数・報酬等に関する調査特別委員会（平成 28 年 12 月調査終了）

委員長：浜本 武代

副委員長：宮本 幸美

委員：全議員

所管事項	結果報告の概要
<p>今後の適正な本町議会議員の定数及び報酬を調査検討</p>	<p>①議員定数 町民の意向を町政に反映していくには、各年代や各職種の人々の参加が求められるため、一定の人数が必要となる。したがって議員定数は、現行の 15 人を維持すべきである。</p> <p>②議員報酬 現状が充足されているとはいえ、現役世代から立候補者が出にくいという認識はあるが、社会情勢や近隣町とのバランスを考慮し、現状維持が妥当である。</p> <p>③その他 政務活動費の取扱い、3 常任委員会（総務、産業建設、教育民生）の再編成、広報広聴常任委員の定数改正は、議会運営委員会で継続協議とする。</p>